

授業科目 比較芸術研究Ⅰ	単位 2単位
授業担当者 福岡正太	授業期間 前期
授業の題目と概要 「無形文化遺産の映像記録」 映像制作の企画立案、取材コーディネート、取材実施、情報整備、編集、試写などの一連の過程に実践的にかかわりながら、映像の制作や資料の扱い方、無形文化遺産の記録を支える理論と方法論を学ぶ。ユネスコの無形文化遺産保護条約に見られるように、無形文化遺産の保護と振興に世界的な関心が向けられ、それらを映像で記録することが盛んに行われている。こうした試みを民族音楽学・文化人類学の視点から批判的に検討し、望ましい映像記録のあり方について考察する。	
授業の内容と計画 1. 教員が実施する映像制作プロジェクトにオブザーバーとして参加し、制作の各段階において教員及び映像制作者とのディスカッションを行う。 2. 芸能を映像で記録した作品を視聴し、教員とディスカッションを行う。	
使用する参考書、参考論文等 各段階において適宜指示する。	
成績評価基準 ディスカッションとレポートにより評価する。	
その他の留意事項	

